

オンライン診療Q&A

アプリの操作について

Q	A
アプリの操作方法が分からない。	アプリの操作については、CLINICS（フリーダイヤル 0120-13-1540）にお問い合わせをお願いします。

利用について

Q	A
オンライン診療を受けたいが、まだ受診したことがない。どうすればいいか。	初診は医師の診察が必要です。所属先の保育所や幼稚園と相談をして受診の申込をしてください。
Zoom や Teams でのオンライン診療も実施しているか。	Zoom や Teams は利用できません。 セキュリティ面等の観点からこども発達支援センター指定のシステムでの利用に限らせていただきます。
検査はしてもらえるか	発達検査等が必要な場合は対面で診療をさせていただきます。
心理士によるカウンセリングや言語聴覚士による言語療法はオンライン診療の対象か。	対面診療のみに限らせていただきます。
診断書の発行は可能か。	対面診療のみで発行が可能です。
1 回の診療時間は何分くらいか	15 分～30 分程度を予定しています。
曜日や時間は自由に選べるのか。	曜日や時間は予め決まっています。
オンライン診療は、夜間や休日でも可能か	平日開庁日 8：30～17：15 の対応となります。
外出先から診療を受けることはできるか。	第三者に患者様の個人情報や心身の状態に関する情報が伝わることをないよう、プライバシーに十分配慮された環境が確保できれば診察は可能です。
オンライン診療の予約受付はいつまで取れるのか。また、どのくらい先の予約まで取れるのか。	空き状況によりますが、当日の診療 3 時間前までの予約が必要となり、2 か月先までの予約が可能です。
予約後、キャンセルや日程変更は可能か。	可能です。こども発達支援センター（084-928-1351）に電話をしてください。
オンライン診療に保育士や教員、療育機関のスタッフが同席することは可能か。	患者様及び保護者の方以外がオンライン診療に同席される場合は、事前にこども発達支援センターにお知らせください。

事前に通信状況を確認するための、テストはできないか。	可能です。予約完了後、アプリ内で「ビデオ通話を事前にテストする」というメニューが選択できます。
ビデオ通話中の動画は録画してよいか。また、録画されるのか。	録画は禁止とさせていただきます。こども発達支援センターが録画することはありません。
クレジットカード情報の流出の危険性はないのか。	オンライン診療システム「CLINICS」は国際標準規格である「ISMSクラウドセキュリティ認証」「ISMS認証」を取得しており、セキュリティの面においても高い安全性が保障されています。

診療費の支払やその他費用について

Q	A
保険適用か。保険証の切り替え中だが、オンライン診療は可能か。マイナンバーカードを保険証として登録・使用することはできるか。	診療は、保険適用の対象となります。保険証の切り替え中の方はご利用いただけません。オンライン診療でも、マイナンバーカードを保険証として登録・使用していただくことができます。利用方法については次をご参照ください。 https://clinics-support.medley.life/hc/ja/articles/31206403096857 公費負担受給者証は、必ず原本を画像でアップロードしてください。 https://clinics-support.medley.life/hc/ja/articles/4410538059801
領収書の発行は可能か。	データでの送信が可能です。原本が必要な方は、後日、あるいは次回診察時に取りに来ていただきます。
患者は、クレジット決済に係る手数料は発生するのか。	患者様には、クレジット決済に係る費用負担はありません。

薬について

Q	A
薬の処方は可能か。	今までに、こども発達支援センターで薬を処方している方は利用が可能です。薬の授受については、次の2つの方法がありますので、受診の際にお申し出ください。 1 自宅へ処方せんを郵送しお近くの薬局で受け取る方法 2 オンライン服薬指導を希望の場合は、処方箋をスマートフォン等にアップロードする方法
薬を自宅に郵送してもらうことはできるか。	オンライン服薬指導を行っている薬局でご相談をお願いします。
向精神薬の処方は可能か。	いつもの受診で処方している向精神薬や睡眠薬等の処方が可能です。初診時（こども発達支援センターでは初診のオンライン診療は対応していません）やこれまで処方されたことのない向精神薬、睡眠薬等の処方できません。